

# 『イラクで兵士』

～人間の暴力に関するの考察～

あなたの体が砂の中で腐るとき、  
あなたが従った旗の色は大切ですか？

蛆があなたの死体に湧き、その手のひらに穴を穿つ時、  
あなたの信じたイデオロギーは重要ですか？

おそらく重要なことは簡単です。  
あなたがライフルで照準を合わせた人、  
罠に陥ろうとしている子ども、  
ドローン攻撃の近くの家族、  
みんな、あなたと同じように大切です。

盲目の忠誠は人を狂わせる。

なぜ、我々はより深い価値を信じて、  
そして人類のすべてを尊敬することが  
出来ないのでしょうか？

なぜ私たちは私たちの耳を毒するレトリックを  
無視することはできないのでしょうか？

身体の反応に身を任せれば、  
流血と恐怖を増やすだけであることは  
明らかではないのでしょうか？

すべての教義を超えて見ると  
現実が見えはじめ、  
苦しみ of 広大な海を目撃します。

いかに多くの命がの打ち砕かれた夢とともにあることか。



**ティン：** イラクの平和を保つ唯一の方法は、民族と宗教の区分に沿って国を分けることです。スンニ派、シーア派、クルド人がそれぞれ、独立した状況を維持することです。

**玲亜：** 境界線をどこにすべきか、誰も決めることができないので、さらに紛争が深まるだけです。

**アンドレイ：** (肩をすくめて) 中東では、いつも紛争してるよね。我々にできることは、何もない。

**ティム：** どうして、そんなに無関心でいられるのですか？

**アンドレイ：** どうしてって？あなたは星を見あげると、いかに人間は取るに足らない存在なのかと思いませんか？

- T Newfields (和訳：吉田典子とTeresa)

開始：2016年 新台北市 ★・完成：2019年 横浜市

